

令和4年度いわき地区特別支援教育研究会教育セミナー1  
実技講習会・課題別分科会一覧

No.	講座名	講師	世話人	講座の概要	募集定員
1	「自立活動」の指導	いわき支援学校 教諭 會田 晃子 教諭 近藤 聡美	いわき支援学校 教諭 後藤 葵	特別支援教育に必須の「自立活動」。実態把握から指導目標の設定について細かく解説します。また、演習では事例をもとに実際に課題関連図を作成し、中心的な課題の導き出し方を演習します。 ※自立活動について知りたいことなどありましたら、申込書にご記入ください。	20
2	特別支援教育（知的）における「国語」・「算数」の教科指導	いわき支援学校 教諭 下山田 聡子	いわき支援学校 教諭 吉田 亜矢子	国語と算数の授業において、児童生徒がどのように学習すれば、必要な資質・能力を育むことができるのか、これまでの実践例を紹介し、また、日々の授業づくりで大切にしていること、悩んでいること、困っていることなどを共有し合い、参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。	20
3	卒業後の自立と社会参加に向けて、職業観や働く意欲を育む指導について ～小・中・高の連続性を踏まえて～	いわき支援学校 教諭 柳下 円	いわき支援学校 教諭 鯨岡 さやか	児童生徒の卒業後の社会参加をイメージした指導について、キャリア教育の視点から小・中・高の各段階のお話をします。日頃の指導が将来どうつながっていくか、を考えるきっかけになればと思います。また、本校の卒業生の進路の状況なども踏まえたお話をします。	20
4	特別支援教育（知的障がい）におけるタブレット端末活用 きほんのき～iPadの活用を中心に～	いわき支援学校 教諭 小林 佳久	いわき支援学校 教諭 岡部 早苗	児童生徒一人1台のタブレット端末が整備されましたが、特別支援教育でのタブレット端末の活用については、教育雑誌での特集や研究会での発表が、ようやく昨年度後半から始まったばかりです。また、特別支援教育におけるタブレットの活用は、児童生徒の実態やねらい、学習内容が多様なこともあり難しい部分が多くあります。それを受けて、今回の研修では、参加される先生のニーズに応じ、どのような活用方法があるのかを紹介し、実技を行いたいと思います。 ※希望される方は、タブレットのどのような活用をしてみたいかについて、ご記入ください。	20
5	高等学校における特別な支援が必要な生徒への支援について ～ひとりの気づきから組織的な支援へ～	好間高校 義護助教諭 渡邊 麻里奈 勿来高等学校 教諭 清水 堅香子 いわき支援学校くぼた校 教諭 小野 晶子	いわき支援学校 くぼた校 教諭 安田 亜希	高等学校にも、学習面や生活面、コミュニケーション面など、様々な場面で、困難を抱える生徒が在籍しています。先生方の気づきがあった時、一人で悩まずに、組織的な支援につなげていくための方法について、実際の事例を交えながら、参加者の皆さんと考えていきたいと思います。	20
6	きこえやことばについて考えよう	聴覚支援学校平校 教諭 鈴木 奈実 他	聴覚支援学校平校 教諭 神谷 ひとみ	きこえにくさの疑似体験をしながら、きこえについてどのような配慮や支援が必要なのかを考えます。また、ことばの力を育てる取り組みについても紹介します。聴覚障がいのお子さんと携わる先生方に限らず、ぜひご参加ください。	20
7	タブレット端末に親しもう	平支援学校 教諭 加藤 琢也	平支援学校 教諭 薄 宏太	「タブレット端末が便利なのは分かっているけれど…事前の設定や準備が大変そう…」という方はいませんか？初歩の初歩から、優しく丁寧に教えます。まず、タブレット端末に親しむことがGIGAスクールへの第一歩です！！ ※参加希望の方は「知りたいことを具体的に」申込書にご記入ください。	20
8	ケース会議をやってみよう	平支援学校 地域支援アドバイザー 根本 知子 教諭 鈴木 聡子 教諭 高木 寛子	平支援学校 教諭 長岡 麻衣	子どもの支援方法について誰かに相談したい、校内の先生と情報を共有したいなど、日々悩んでいませんか。ケース会議を通して話し合ってみましょう。どんな視点でお子さんの行動をとらえるとよいか、具体的にどんな支援が有効かはもちろん、会議の進行方法などについてもお教えします！和気あいあいとお子さんのことについて話し合える講習会となればと思っています。 ※悩みのある先生はぜひ、申込書に具体的にご記入ください。	20

